

和歌山県和歌山市：「オール和歌山市」で取り組む地域脱炭素化推進計画



事業計画の特徴

- ・「和歌山市SDGs推進ネットワーク」を活用した周知や、企業誘致の担当部署、工業用地の地権者、事業者等との連携により、住宅や店舗・事業所への太陽光発電設備の設置を推進する。
- ・自宅の太陽光発電設備や電力契約等の再エネにより給電することを前提に、市民がEVを導入した場合、CEV補助金に上乗せして市が単独で補助を行う制度を創設することにより、太陽光発電設備導入を促進する。
- ・公共施設への太陽光発電設備導入は、PPAモデルを採用し多様な施設が対象（教育、文化、福祉など）となる。
- ・多くの市民が訪れる市庁舎における省エネ化を実施し、削減効果を積極的に発信することで、個人宅を対象にした補助メニュー活用を促進する。

事業計画の概要（民間）

再エネ：4,060kW

取組（個人）	規模
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> 460件 2,300kW
蓄電池の導入	<ul style="list-style-type: none"> 180件
高効率空調設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> 6件
コージェネレーションシステムの導入	<ul style="list-style-type: none"> 140件
取組（事業者）	規模
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> 22件 1,760kW

事業計画の概要（公共）

再エネ：643kW

取組	規模
庁舎等への太陽光発電設備の導入（PPA等）	<ul style="list-style-type: none"> 11件 643kW
蓄電池の導入	<ul style="list-style-type: none"> 11件
高効率空調設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> 5件
高効率照明機器の導入	<ul style="list-style-type: none"> 8件

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	総事業費	交付金額	計画期間
4,703kW	59,394 t-CO2	16.9億円	5.8億円	令和5年度 ～ 令和9年度

取組のイメージ

【和歌山市SDGs推進ネットワーク】
多様なステークホルダーの積極的な参画及び官民連携を推進することにより、会員同士の交流や情報交換等を通じて、各々の活動の活性化を目指すとともに、地域におけるSDGsの達成に向けた取組の推進につなげることを目的とする。



○会員356、パートナー団体6（なお、脱炭素分科会の会員数は37）